

[ごあいさつ]

## 一生涯の保障を確かなものにするために。 明治安田生命は、「アフターフォロー」で保険を変えます。



私たち明治安田生命は、生命保険の真の価値とは、保障の内容はもちろんですが、ご契約後の継続的なサービスの積み重ね、対面の「アフターフォロー」によって生まれるものと考えます。私たちは、営業職員(MYライフプランアドバイザー)をはじめとした全役職員を通じて、あたたかい「アフターフォロー」でお客さまに安心をお届けできるよう取り組んでまいります。

その取組みの一つとして、2015年4月から、「MY長寿ご契約点検制度」を開始いたしました。高齢化が進む日本社会において、一生涯にわたる保障を提供し、大切な保険金・給付金などを確実にお支払いすることが私たちの果たすべき責任と考えております。私たちは、定期的なご訪問に加え、連絡先の変更やお忘れのご請求がないか等、特に長寿の節目にご確認させていただき、お手続きまでサポートいたします。

また、2015年7月には、海外保険事業の一環として、米国の上場生命保険グループである「スタンコープ・ファイナンシャル・グループ」を買収する手続きを開始することについて、同社と合意、年度内の買収完了をめざして取り組んでおります。本件買収により、「収益基盤の拡大」と「事業ポートフォリオの多様化・事業リスクの分散化」を実現し、経営基盤のさらなる強化を図り、ご契約者に将来にわたり確かな安心の提供をめざしてまいります。

あわせて、2015年1月には、社会貢献活動の一環として、Jリーグとタイトルパートナー契約を締結いたしました。さらに2015年4月には全国の本部・支社において、「明治安田生命Jリーグ」所属の全クラブ等とスポンサー契約を締結しております。私たちは「全員がサポーター」となって、地域のみなさまとJリーグを応援していくとともに、全国各地で小学生向けサッカー教室を開催する等、子どもの健全育成にも貢献してまいります。

平成27年度上半期も、お客さまからのご支援・ご愛顧を賜り、高い健全性と収益性を維持・確保しています。

今後とも、より多くのお客さまから、「明治安田生命といえばアフターフォロー」と実感していただけるよう努力してまいります。引き続き、安心して未永くご愛顧を賜りますよう、よろしくお願いたします。

社長 根岸 秋男

[トピックス]

### 上半期業績について

▶詳しくは  
P.2~P.4

お客さまのおかげで、平成27年度上半期も  
高い健全性・収益性を維持・確保できました。

### 「アフターフォロー」について

▶詳しくは  
P.5~P.8

明治安田生命は「アフターフォロー」で  
保険を変えます。

### 更新型のスズメ

▶詳しくは  
P.9・P.10

私たちは、ご契約後もずっと、あなたと向き合う  
「アフターフォロー」を大切にしています。

### 社会貢献活動について

▶詳しくは  
P.11・P.12

みなさまと一緒に「明治安田生命Jリーグ」を  
応援していきます。

[平成27年度上半期業績について]

## お客さまのおかげで、平成27年度上半期も 高い健全性・収益性を維持・確保できました。

### [基礎利益]

前年同期比5.4%の増益  
となりました。

2,428億円

▶詳しくは  
P.3

### [ソルベンシー・マージン比率]

基準の200%を大きく  
上回る支払余力を確保  
しています。

988.5%

▶詳しくは  
P.4

### [実質純資産額]

健全な経営を維持する  
ための純資産額を堅持  
しています。

8兆4,292億円

▶詳しくは  
P.4

### 格付会社から、高い評価を得ています。

「格付」とは、会社の収益力・財務状況などを、さまざまな角度から総合的に評価し、わかりやすい記号で表わしたものです。(平成27年11月1日時点)

#### [格付]

格付投資情報センター (R&I) <b>AA-</b> 保険金支払能力	日本格付研究所 (JCR) <b>A+</b> 保険金支払能力格付	ムーディーズ (Moody's) <b>A1</b> 保険財務格付	スタンダード&プアーズ (S&P) <b>A</b> 保険財務力格付け
--	--	--	--

\*「保険金支払能力」「保険金支払能力格付」は、保険会社の保険債務が約定どおりに履行される確実性についての意見です。「保険財務格付」は、保険契約に基づく優先債務を遅滞なく履行する保険会社の能力に関する意見です。「保険財務力格付け」は、保険契約の諸条件に従って支払いを行なう能力に関して保険会社の財務内容を評価した意見です。\*上記の格付は、当社が依頼して取得したものです。\*記載の格付会社は、金融庁の登録を受けた信用格付業者です。\*格付は、個別の保険契約の加入・解約・継続を推奨するものではありません。\*格付は、上記時点での格付会社の意見であり、将来的に変更・保留・撤回されることがあります。